

公益社団法人日本プロボウリング協会
2021年度事業報告(1月1日より12月31日)

本協会は、2021年度事業計画に基づき次の事業を行った。

『公益目的事業 I』

<プロボウラー及び指導員の認定育成事業>

1. プロボウラーの資格認定及び登録

第59回男子・第53回女子プロボウラー資格取得テストを行い、男子52名・女子20名が受験し、男子6名・女子5名が合格し登録した。

2. プロボウラーの指導者及び一般の指導者の資格認定・登録事業

・インストラクターの資格認定及び登録

(1)公認インストラクター「A級」・「B級」・「C級」

A級1名、C級8名が合格し登録した。

(2)認定インストラクター1級・2級

全国10地区で行われ1級37名、2級82名が合格し登録した。

3. 講座、セミナー、育成事業

専門講習会を開催し、12名の参加があった。

4. ボウリングを通じての医・科学調査研究

5. ボウリング関係団体が主催する競技会又は講習会の指導・援助

2020年度より続く新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、「第54回宮様チャリティーボウリング」が本年も中止となった。

6. ボウリングに関する刊行物の発行

・メディアガイド2022

・2022プロボウリングカレンダー

7. ボウリング技術及びマナーに関する調査研究、指導及び奨励事業

夏休みJrボウリング教室は、全国37会場2023名の参加で終了した。

『公益目的事業 II』

1. 競技会開催による普及および啓発事業

◎主催及び共催、委託トーナメントの開催・運営を行った。※印はプロのみ参加

1) JPBA WOMENS ALL☆STAR GAME2021 参加プロ=24名 ※

2) グリコセブンティーンアイス杯第8回プロアマボウリングトーナメント

参加プロ男子72名・女子56名/アマ男子60名・女子19名

3) スカイAカップ第42回関西オープン(男子) 参加プロ141名/アマ51名

4) 2021下半期女子トーナメント出場優先順位決定戦 参加プロ119名 ※

- 5) スカイ A カップ 2021 プロボウリングレディーズ新人戦 参加プロ 29 名/アマ 29 名
- 6) 第 11 回 HANDA CUP・プロボウリングマスターズ 参加プロ 81 名 ※
- 7) 第 37 回六甲クイーンズオープントーナメント 参加プロ 85 名/アマ 28 名
- 8) JPBA シーズントライアル 2021 (サマー4 会場) 参加プロ 267 名 ※
- 9) ドリスタカップ 2021 プロボウリング新人戦 参加プロ 36 名/アマ 28 名
- 10) 第 43 回 STORM ジャパンオープンボウリング選手権 参加男子プロ 156 名/アマ 156 名
女子プロ 78 名/アマ 78 名
- 11) コカ・コーラカップ 2021 千葉オープン女子 参加プロ 121 名/アマ 22 名
- 12) A P A プレゼンツ 2021 KING'S & QUEEN'S プロボウラーズトーナメント
参加プロ男子 128 名/女子プロ 116 名 ※
- 13) JPBA シーズントライアル 2021 (オータム 4 会場) 参加プロ 233 名 ※
- 14) 全卸連プレゼンツ J P B A ☆ S S S 2 0 2 1
参加プロ男女各 50 名/アマ男女各 30 名
- 15) JPBA PLAYERS DREAM MATCH 2021 参加プロ 790 名 ※
- 16) 第 2 回大岡産業レディーズ[THE OPEN]トーナメント
参加プロ 83 名/アマ 7 名
- 17) HANDA CUP 第 55 回全日本プロボウリング選手権大会 参加プロ 96 名 ※
- 18) 「HANDA CUP」・第 53 回全日本女子プロボウリング選手権大会
参加プロ 72 名 ※

◎新型コロナウイルス感染症拡大に伴い中止した競技会

- 1) JPBA シーズントライアル 2021 (スプリング)
- 2) 2021 宮崎プロアマトーナメント (女子)
- 3) 第 16 回 MK チャリティーカップ (男女プロアマ)
- 4) 中日杯 2021 東海オープン (男女プロアマ)
- 5) 第 22 回三湖コリアンカップ (韓国) ※渡航困難によるプロ不参加
- 6) 第 43 回 JLBC クイーンズオープンプリンスカップ

2. ボウリング競技会の記録・管理・研究

- 1) トーナメントの公認・承認
- 2) 競技会規則制定、調査研究
- 3) 公認トーナメント競技の記録・管理
- 4) 2020-2021 年シーズン各部門優秀者
 - ・ポイント 1 位 男子 山本 勲
 - 女子 姫路 麗

- ・アベレージ1位 男子 山本 勲
女子 姫路 麗
- ・獲得賞金1位 男子 永野 すばる
女子 姫路 麗

3. その他本協会の目的を達成するための必要な事業

1) 公益財団法人日本ユニセフ協会への協力

ユニセフハンドインハンド募金キャンペーン中央大会は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、2020年度に引き続き中止となりオンライン募金にて実施。

当協会から2021年度プロボウラー資格取得テスト女子トップ合格の、中島瑞葵がネット配信で協力を呼びかけた。

2) トーナメントプレイヤー講習会

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、3密を避けるためオンラインによる講習・テストを行った。 受講者：男子プロ 308名／女子プロ 180名

『その他の事業』

相互扶助事業

1. 退会慰労金・功労金支給
2. 弔意見舞金